

平成25年4月10日(水)～4月16日(火)の5日間(土・日曜日を除く)

立川市ごみ減量・リサイクル推進委員会主催「資源とごみの分別・減量・出し方パネル展」を実施しました



平成25年4月10日～16日(土・日曜日を除く)の5日間、市役所本庁舎において立川市ごみ減量・リサイクル推進委員会主催の「資源とごみの分別・減量・出し方パネル展」を実施しました。

このパネル展は、立川市への転入時期に合わせて平成23年9月から実施しており、今回で4回目となります。パネル(33枚)と映像によって資源とごみの分別方法、ごみ減量の実践ポイント、実際の出し方などについて展示と説明を行いました。

今回はとくに“燃やせるごみの減量…生ごみの水切り”を重点的に訴え、生ごみの水分を減らすことの大切さが実感できるパネルと重さの見本を展示し、「生ごみの減量アンケート」も行いました。

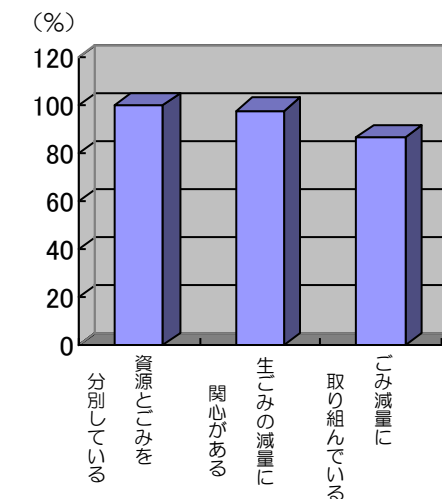
また、あわせてごみ減量化担当部による「家庭ごみ戸別収集・有料化に関するパネル展示」「生ごみ処理機器等展示」も行いました。

5日間の来場者は427名で、市民の方々からごみの分別方法や出し方、“ごみ減量推進”に関する質問・意見をお聞きしました。

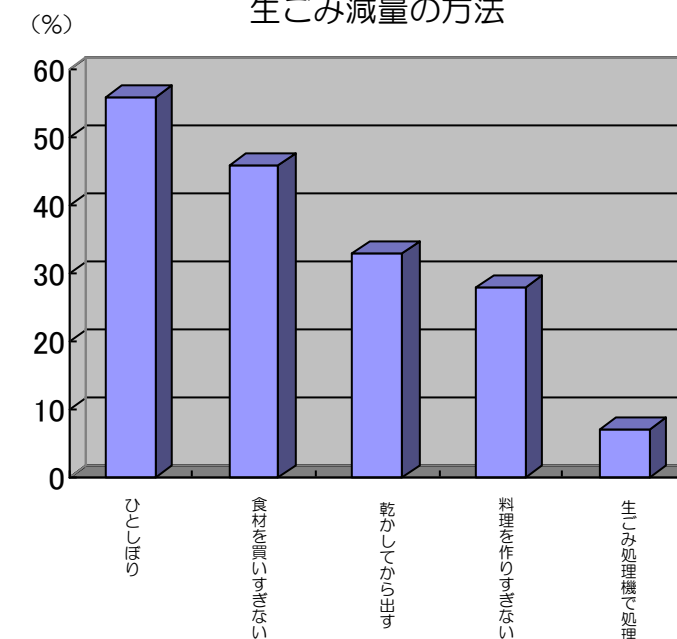
アンケートについては54名の方にご協力いただきました。主な内容は次の通りです。

- 資源とごみを分別している …… 100%
 - 生ごみの減量に関心がある …… 98%
 - 生ごみの減量に取り組んでいる …… 87%
-
- 生ごみ減量の方法(複数回答)
 - (1) ひとしぼり …… 56%
 - (2) 食材を買いすぎない …… 46%
 - (3) 乾かしてから出す …… 33%
 - (4) 料理を作りすぎない …… 28%
 - (5) 生ごみ処理機で処理 …… 7%
 - (6) その他 …… 食べ残さない、土に埋めて堆肥化 ほか

(アンケート回答者54名中)



生ごみ減量の方法



ごみ減量・リサイクル推進委員会

広く市民の意見を反映し、市民、事業者と行政が一体となって、ごみ減量とリサイクルの推進を図るために、平成22年7月に設置された委員会です。

市民のみなさんからいただいた意見を参考に、さらなるごみ減量・リサイクル推進にむけて、委員会で議論を重ねて、実践事業の充実や新たな事業の取り組みを検討していきます。